

基本的な学習内容①

2年 氏名（

解答

）

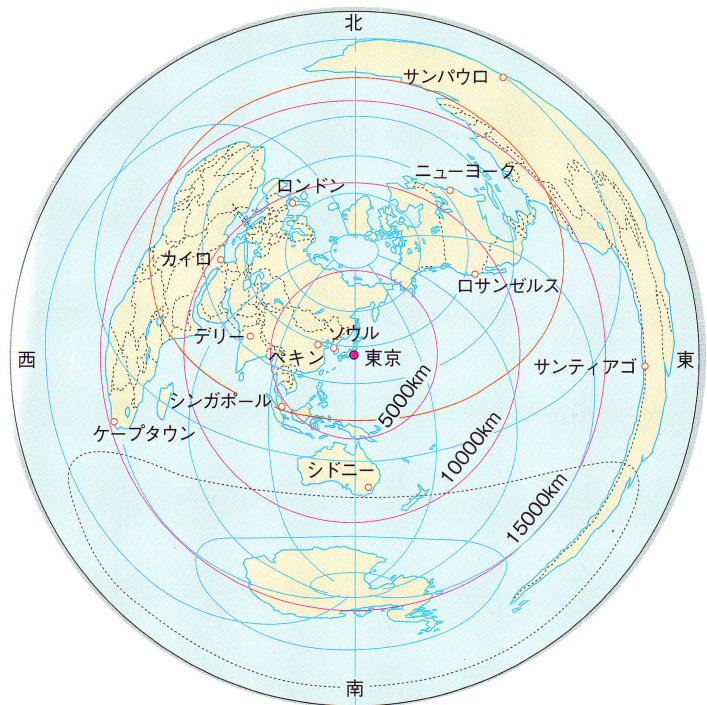
【日本の位置・時差】（教科書P121～123）

- ① 右の地図は、中心からの距離と方位が正しく表された地図である。このような地図を、特に何というか。

① **正距方位** 図

- ② ①の地図で、東京から見て、ニューヨークはどの方位にあるか。八方位の言い方で答えなさい。

② **北東**



- ③ ①の地図で、東京から最も遠い場所に位置している都市はどこか。

③ **サンパウロ**

- ④ 日本の位置について、日本は何大陸の東に位置しているか。

④ **ユーラシア** 大陸

- ⑤ ④に関して、日本がその東の端に位置していることから、その位置を特に何というか。

⑤ **極東**

- ⑥ 日本の兵庫県明石市を通る日本標準時子午線の経度を答えなさい。

⑥ **東経135** 度

⑦ 日本の京都府京都市を通る緯度を答えなさい。

⑦

北緯 35 度

⑧ 時差に関して、経度何度分で1時間の時差が生じるか。

⑧

15 度

⑨ 日本が5月20日の午前10時の時、ロンドン（経度0度）の時刻を答えなさい。

5月20日 午前1時

[計算例] 日本の東経135度とロンドン（0度）との経度差は135度。

この135度を時差にすると、 $135 \div 15 = 9$ （時間） この9時間を戻す。

⑩ 日本が5月20日の午前10時の時、ニューヨーク（西経75度）の時刻を答えなさい。

5月19日 午後8時

[計算例] 日本の東経135度からロンドン（0度）までの経度差は135度。

さらにロンドンからニューヨークまでは75度。つまり日本からニューヨークまでは

$135 + 75 = 210$ （度）の経度差がある。これを時差にすると、

$210 \div 15 = 14$ （時間） この14時間を日本の時刻から戻す。

⑪ 日本が5月20日の午後8時の時、ニューヨーク（西経75度）の時刻を答えなさい。

5月20日 午前6時

[計算例] ⑩同様に、日本の時刻から14時間を戻す。

⑫ 日本を、日本の5月20日の午後6時に、航空機でロンドン（経度0度）へ向けて出発した。飛行時間は13時間であった。ロンドンに到着するロンドンの時刻を求めなさい。

5月20日 午後10時

[計算例] ⑨のように、日本とロンドンの時差は9時間。つまり、日本を出発した時刻をロンドンの時刻にすると、9時間戻すので、5月20日午前9時（ロンドン時間）となる。これに飛行時間の13時間を足せば、現地の到着時刻となる。